

ご挨拶



麓小学校に赴任して一年が経ちました。この一年間、私たちは様々な学習の場面で、子供たちの頑張りや笑顔、そして成長する姿にいつも元気をもらうことができました。

改めて感じたのは、麓小学校区には、子供たちのために一生懸命に頑張り、応援して下さる実にたくさんの大人の方の姿があるということ。その姿を日常的に目にしふれあうことで、子供たち自身が「自分たちは見守ってもらっている」「可愛がってもらっている」という思い

いを感じ、家庭や地域の中で安心して生活することができているということです。そういった環境を基盤として学校に通ってくる子供たちは、私たち教師に対しても常に素直で落ち着いた表情を見せられました。それがとてもありがたく感じた一年でもありました。私たちは、これからも指導の方法や内容を模索し、保護者の皆様や地域の方々と一緒に考え、共に子供たちの成長に喜びを感じ、一人一人にあった教育を進めていきたいと考えています。皆様どうぞ引き続き学校教育に対しまして、ご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

今年度は、82名の新1年生を迎え、全校児童545名でのスタートとなります。学校教育目標「ふるさとを誇りに思い、やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成」を達成するために、これまで創り上げられてきた「チーム麓小」の組織力の向上と子供たちの健やかな成長をめざしながら、「チームワーク・フットワーク・ネットワーク」を合い言葉とした学校づくりを進めてまいります。

～ 合い言葉 ～

チームワーク・フットワーク・ネットワーク

チームワークとは…単なる仲良しではない。お互いの強みや弱みを理解し、高めあったり補いあったりしながら、個人の力だけでは決して実現できない成果を生み出すこと。

フットワークとは…考えて悩むより実践する方が早いという意味だけではなく、問題を先送りにしないという意味合いで掲げる。

ネットワークとは…学校教育は学校だけでできるものではないという意味だけではなく、自分の役割を果たすことに心がけ、つながった人や組織との連携を強くするという意味合いで掲げる。

鳥栖市教育プラン

～鳥栖スタイル～ 挨拶・そうじ・食生活

鳥栖市の
めざす子供像

ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持ち、
よりよい社会の形成者としての資質能力をもった「鳥栖っ子」

1 学校経営基本方針（めざす学校像）

(1) 子供に寄り添い、子供と共に生活することに努め、一人一人が安心して生き生きと学べる学校づくりをめざす

- ① いじめ0の徹底（居場所があり、絆がある学級づくり）
- ② 特別支援教育の充実
- ③ 子供と向かい合う時間の確保と一人一人を認め支援する指導の継続
- ④ しっかりと学ばせ合う土台を築くための仲間づくり

(2) 子供が生活する地域を教育の基盤とし、家庭・地域との連携を密に図りながら子供たちの健全育成をめざす

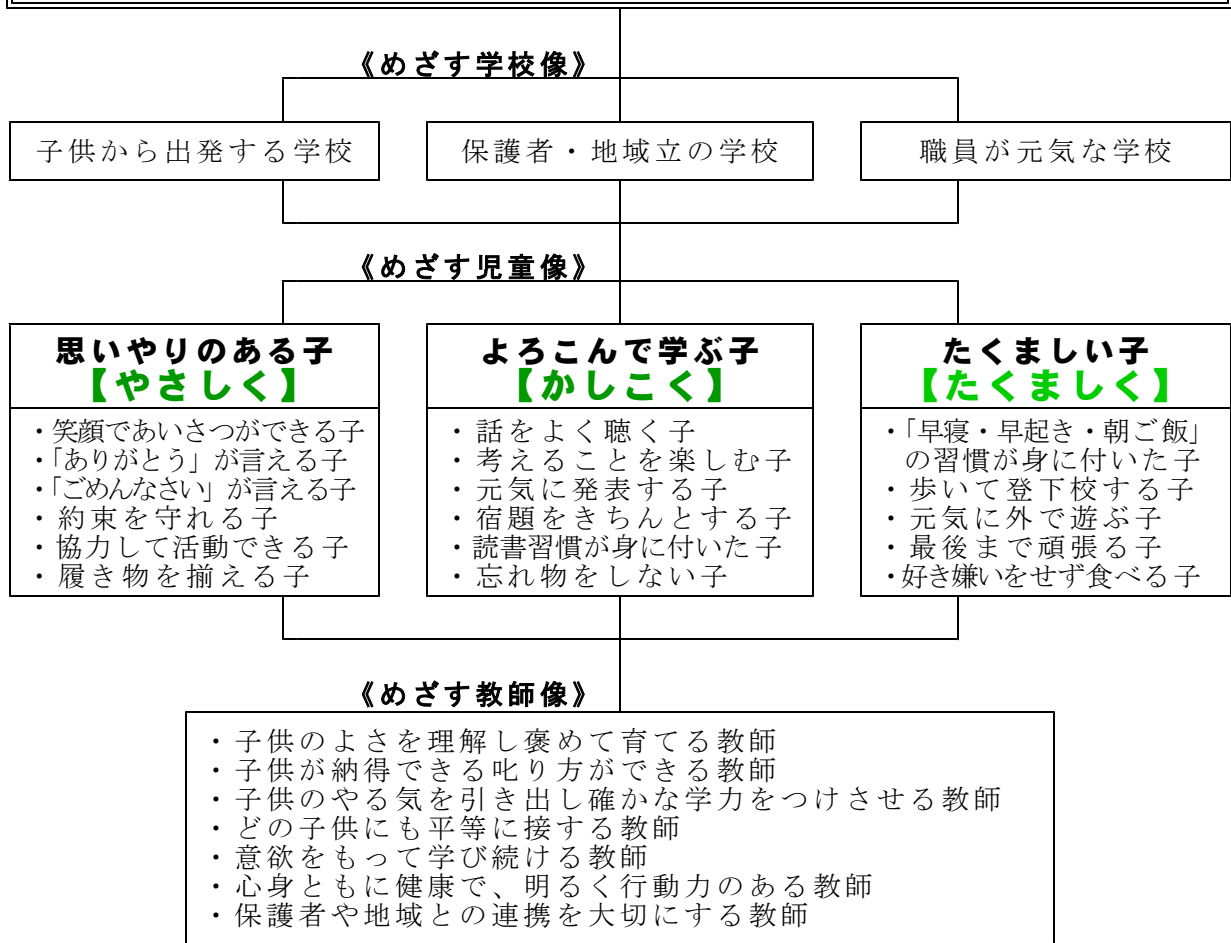
- ① 保護者や地域の方の気持ちに寄り添う教育
- ② 家庭・地域力の活用（麓見守り隊、麓おやじ会、読み聞かせ等）
- ③ 市民性を育む教育の充実

(3) 職員に活気があり、明るく楽しい校風づくりをめざす

- ① 元気なあいさつ・笑顔であいさつ・立ち止まってあいさつ
- ② 互いに学び合う教師集団づくり
- ③ やる気が出る職場づくり

2 学校教育目標

**ふるさとを誇りに思い、
やさしく・かしこく・たくましく生きる麓っ子の育成**



誇れる麓地区の教育力

3 今年度の主な取り組み

- (1) いじめを含めたあらゆる差別を許さない子供の育成
- (2) インクルーシブ教育の充実（UD視点の学校づくり、職員研修）
- (3) 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底及び未履修単元の完全補充
- (4) 「行動目標4本柱」（あいさつ・返事、無言掃除、廊下右側歩行、はきもの揃え）の指導の徹底
- (5) 小中9年間を見据えた指導（小中一貫教育）の充実
- (6) 校内研究の充実《主体的・対話的な学習を通して活用力（思考・判断・表現）を高める国語科指導》
- (7) 基本的な力を育成する日常活動の充実（読書活動、家庭学習等）
- (8) 健康安全教育の推進（体力増進、給食指導、安全教育、防災教育）
- (9) 開かれた学校づくりの推進（HPの充実、地域人材活用、地域貢献）
- (10) 教職員全体の働き方に関する意識改革及び業務内容の改善